

News Release

2026年6月29日

株式会社リコー

株式会社ライズ・コンサルティング・グループ

リコーの技術力とライズ・コンサルティング・グループの実行力が融合 AI実装に特化した「リコーAIコンサルティング株式会社」を設立 ～ 生成AIの活用フェーズは「Chatting」から「Operating」へ ～

株式会社リコー（社長執行役員：大山 晃、以下「リコー」）と、AI・デジタル技術を軸にコンサルティング事業を展開する株式会社ライズ・コンサルティング・グループ（代表取締役社長：松岡 竜大、以下「ライズ・コンサルティング・グループ」）は、企業の経営課題解決を目的に、AX（AI トランスフォーメーション）（※1）の実現を支援する合弁会社「リコーAIコンサルティング株式会社」を設立しました。

本合弁会社では、リコーグループが有する顧客基盤、顧客接点力、AIの基盤技術およびAIソリューション提供力と、ライズ・コンサルティング・グループの強みであるAI・デジタル領域における戦略立案から実装・活用までのコンサルティング力を融合し、企業に最適なAI導入と定着を一貫して支援します。

設立の背景

近年、多くの企業で生成AI活用への取り組みが進む一方、「どの業務に適用すべきかわからない」「導入しても定着しない」といった課題が顕在化しています。AIを実際の業務変革や成果創出につなげるためには、技術導入だけでなく、構想策定から実装・定着までを一貫して支援することが重要になっています。

リコーはこれまで、AI技術やソリューションの開発・提供を進めるとともに、2025年には企業内に蓄積された暗黙知や非構造化データを活用するAI技術基盤「Hi.DEEN」（※2）を発表しました。一方、ライズ・コンサルティング・グループは、AI・デジタル領域において、戦略立案から実装・業務定着までを一貫して支援するとともに、現場に深く入り込み伴走するコンサルティング力を強みとしています。

両社はそれぞれの強みを組み合わせることで、AIの価値を実際の業務成果へと着実につなげ、より実効性の高いAX支援を実現できると判断し、合弁会社を設立しました。これにより、企業内のデータ活用を軸に、生成AIを「導入するだけでなく使いこなす」ための伴走型支援を強化していきます。

取り組み・提供サービスについて

リコーAIコンサルティング株式会社では、お客様の経営課題や業務課題の整理から着手し、AIを活用した価値創出シナリオや将来像の策定を支援します。

その上で、単なるPoC（概念実証）にとどまらず、成果につながるKPI設計や業務プロセス改革、AI活用基盤の構築を支援し、導入後の定着と継続的な改善まで伴走します。また、本番導入フェーズでは、リコーグループのAI技術やソリューションを活用し、導入から運用、定着、展開までを支援します。

これにより、お客様の生産性向上や競争力強化に加え、新たな価値創出や事業変革の実現を目指し

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL：050-3814-2806（直通） E-mail：koho@ricoh.co.jp

ます。

今後の展望

リコーの AI 技術・ソリューションと、ライズ・コンサルティング・グループの戦略策定・実装支援力を組み合わせることで、お客様ごとの課題に応じた最適な AX 推進を支援します。

今後は、さまざまな業種・業務での支援を通じて AI 活用モデルや知見を蓄積し、再現性の高いサービスとして展開することで、企業の競争力向上と持続的な成長に貢献してまいります。

合併会社の概要

名称	:リコーAI コンサルティング株式会社
所在地	:東京都大田区中馬込 1-3-6
代表者	:代表取締役社長 梅津 良昭
事業内容	:AI 活用の構想から実装・定着までを一貫して支援するコンサルティング事業
資本金	:1 億円
出資比率	:リコー 80%、ライズ・コンサルティング・グループ 20%
事業開始	:2026 年 7 月(予定)
URL	: https://ai-consulting.ricoh.com/

リコーAI コンサルティング株式会社 代表取締役社長 梅津 良昭 によるメッセージ

生成 AI の加速度的な進化に伴い、企業における AI 活用は今、大きな転換点を迎えています。これまでの「対話によるアイデア創出(Chatting)」を中心とした活用から、AI エージェントが自律的に業務を遂行する「業務遂行(Operating)」へと、その本質は急速にシフトしています。

AI の適用領域は、RAG(検索拡張生成)を基盤とした高度な設計支援や、コーディングエージェントによる仕様駆動開発、さらにはフィジカル領域でのロボティクス導入など、爆発的に拡大しています。それに伴い、企業の AX における複雑性と難易度は飛躍的に高まっています。

本新会社は、この「実装と定着」という極めて高度なフェーズにおける課題を解決するために設立されました。リコーが培ってきた高度な AI 技術力と、ライズ・コンサルティング・グループが持つ強力なコンサルティング・実行力を融合。単なる構想や検証に留まることなく、実際の業務現場で確実に機能する「AI の実装と定着」を実現し、お客様の持続的な価値創出に貢献してまいります。

(※1)AX(AIトランスフォーメーション)

AI を中核に業務プロセスやビジネスモデルを変革し、企業価値向上を目指す戦略的アプローチ。AI の普及を背景に、DX(デジタルトランスフォーメーション)の次の段階として注目されています。

(※2)Hi.DEEN

リコーが開発した、企業内に眠る「暗黙知」や「非構造化データ」を資産に変え、競争力の源泉となる「秘伝のタレ」へと昇華させるための AI 技術基盤。人口減少や人手不足、多様な人材の活躍といった社会課題の解決に取り組んでいます。

■リコーの AI 開発について

リコーは、1980 年代に AI 開発を開始し、2015 年からは画像認識技術を活かした深層学習 AI の開発を進め、外観検査や振動モニタリングなど、製造分野への適用を行ってきました。2021 年からは自然言語処理技術を活用し、オフィス内の文書やコールセンターに寄せられた顧客の声 (VOC) などを分析することで、業務効率化や顧客対応を支援する「仕事の AI」の提供を開始しました。

2022 年からは大規模言語モデル (LLM) の研究・開発にもいち早く着手し、2023 年 3 月にはリコー独自の LLM を発表。企業内に蓄積された文書・画像・業務データに内在する暗黙知を AI によって可視化し、業務成果へとつなげる AI 開発を推進しています。独自のドキュメント理解技術と LLM/LMM を組み合わせることで、テキストや図表を高精度に解析し、実務で活用可能な知識として展開します。さらに、オンプレミス対応やセキュリティを重視した提供により、安心して利用できる環境を提供しています。

また、リコーは AI を自社業務において積極的に活用し、その知見をサービスに反映しています。社員自らが AI エージェントを構築・活用し、業務の高度化を実践していることが強みです。こうした実践知と、顧客の現場に入り込み業務を深く理解してきた実装力を掛け合わせることで、AI を構想にとどめることなく、継続的に価値を創出・提供していきます。

■関連ニュース

リコーとライズ・コンサルティング・グループ、AX 実現を支援する合弁会社設立に向け基本合意

https://jp.ricoh.com/release/2026/0303_1

| リコーグループについて |

リコーグループは、世界約 200 の国・地域で、AI をはじめとする先進テクノロジーと、長年培ってきたプリンティング領域の強みを基盤に、ワークプレイスにおける業務変革を支援するサービス・ソリューションを提供しています。また、商用・産業印刷事業や、インクジェット技術を応用した新たなソリューションの展開を通じて、お客様の価値創出を支えています (2026 年 3 月期グループ連結売上高 2 兆 6,083 億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来 90 年にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>

| ライズ・コンサルティング・グループについて |

ライズ・コンサルティング・グループは、PRODUCE NEXT をミッションに「戦略の実行」と「成果の上昇」に拘ったコンサルティングサービスを提供し、クライアントへの支援を通して「しあわせな未来を、共に拓く。」ことに貢献し続けるコンサルティングファームです。

「Hands-on Style」「Scopeless」「More than Reports」「Professionals」の 4 つの特徴を持つ課題解決アプローチを用いて、日本を代表するさまざまな業界の企業様に対し、AX、DX、新規事業、M&A、業務改革、PMO 等の幅広いご支援を行っています。

・社名:株式会社ライズ・コンサルティング・グループ

・本社所在地:東京都港区六本木1丁目6-1 泉ガーデンタワー34階

・代表者:代表取締役社長 松岡 竜大

・コーポレートサイト: <https://www.rise-cg.co.jp/>